

# データコンテキストで 意思決定を変革する 5つの方法

拡張計画および分析による  
ビジネスデータファブリックの  
導入



# 目次

- 3** 信頼性の高いデータにより的確な意思決定が可能に
- 4** 最新のデータとアナリティクススタックが  
ビジネス目標をサポート
- 5** SAP データおよびアナリティクスソリューション
- 6** 業種別のユースケース:食品・飲料
- 7** 業種別のユースケース:公益事業
- 8** 業種別のユースケース:保険
- 9** 業種別のユースケース:旅行・レジャー
- 10** 業種別のユースケース:銀行
- 11** SAP Datasphere と SAP Analytics Cloud の統合
- 12** SAP Datasphere と SAP Analytics Cloud から  
ユーザーが得られるメリット
- 13** その他の関連資料

## 信頼性の高いデータによりの確な意思決定が可能に

今日の組織のビジネス上の優先事項には、データが活用されます。しかし、データだけでは不十分です。データおよびアナリティクスのリーダーには、データが組織にとって何を意味するかを説明するビジネスコンテキストも必要だからです。戦略的優先事項の実行に必要な高品質かつ信頼できるデータの基盤は、ビジネスコンテキストに基づいて構築されます。

### データコンテキストを維持するソリューションを探す

今日のテクノロジーエコシステムは、多くの場合、そのようなデータコンテキストの必要性を満たしていません。企業は通常、マルチクラウド環境でさまざまなビジネスアプリケーションを利用しており、1つのシステムからデータを抽出して別のシステムに転送しています。多くの場合、このプロセスでビジネスコンテキスト、メタデータ、ロジックが失われてしまいます。

最新のアプリケーションには、質の高い信頼できるデータからのコンテキストが必要です。例えば、生成 AI は、生産性における次の革命をもたらすと期待されていますが、それを実現するにはコンテキストと高品質のデータが必要になります。しかし、ほとんどのビジネスユーザーには、分析の効果的な実施、計画の策定、意思決定に必要なデータコンテキストが不足しています。



今こそ、データの重要なビジネスコンテキストを保持するテクノロジーを導入し、ビジネスユーザーが、使い慣れたビジネス用語で提供されるデータにセルフサービス方式でアクセスできるようにするべき時です。



## 最新のデータとアナリティクススタックが ビジネス目標をサポート

### 統合された包括的な戦略を選ぶ

貴社に必要なのは、データ提供の俊敏なアプローチをサポートし、価値実現までの時間を短縮し、より影響力のある意思決定を可能にする、堅牢なデータおよびアナリティクススタックです。

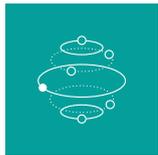
主な構成要素には、以下が含まれる必要があります。

- [ビジネスデータファブリック](#)：基盤となるデータランドスケープに統合されたセマンティックデータレイヤーを提供することで、重複のない直感的かつ拡張性に優れたデータアクセスを実現するデータ管理アーキテクチャーです。ビジネスデータファブリックによって、組織はビジネスのコンテキストとロジックを失うことなく、有意義なデータをすべてのデータコンシューマーに提供できるようになります。
- [拡張計画および分析 \(xP&A\)](#)：継続的なプランニング、予測、パフォーマンスモニタリングなど、高度な財務計画・分析 (FP&A) 機能を取り入れ、それを企業全体へと拡張する計画アプローチです。さらに xP&A は、運用即応状況、顧客満足度、従業員エンゲージメントなど、財務諸表には現れないその他の指標も考慮します。

# SAP データおよびアナリティクスソリューション

## ビジネスデータファブリックで計画を変革

重要なビジネスコンテキストを含む信頼できるデータのニーズに対応し、より影響力のある意思決定を可能にするために、SAP は統合されたデータおよびアナリティクスポートフォリオを提供しています。このポートフォリオには、以下のソリューションが含まれます。



**SAP Datasphere** : データ統合、カタログ化、セマンティックモデリング、データウェアハウジング、データ全体のワークロードの仮想化を行うための統合ソリューションです。これにより、データプロフェッショナルは、ビジネスコンテキストとロジックを失うことなく、スケーラブルかつ直感的な方法で有意義な重要ビジネスデータにアクセスできるようになります。SAP Datasphere は、ビジネスデータファブリックの基盤です。



**SAP Analytics Cloud** : xP&A の機能を含む、アナリティクスと計画のための包括的なソリューションです。重要なビジネスアプリケーションと最も価値の高いデータソースに対するすべての投資から、可能性を最大限引き出すように設計されています。

このソリューションにより、信頼できるAIを導入し、必要不可欠なアナリティクスを提供して、エンタープライズプランニングを変革することができます。

ビジネスデータファブリックアーキテクチャーと xP&A を組み合わせることで、データを活用して最も重要な意思決定ができるようになります。次のセクションでは、5つの主なユースケースについて説明します。

## 業種別のユースケース： 食品・飲料

### 信頼性の高い唯一のデータソースへのアクセスを提供

食品・飲料企業は、事業運営に関する最大限のインサイトを必要としています。強力なアナリティクスソリューションを備えた最新のビジネスデータファブリックを使用すると、企業はリアルタイムのダッシュボードとレポートを作成できるため、KPIの監視、財務パフォーマンスの把握、サプライチェーンのボトルネックの特定、データに基づく迅速な意思決定を行うことができます。

### 活用例：AREAS

旅行者向けの食事や小売サービスを提供している [AREAS](#) は、事業部門別の業績評価、日々の予算実績の追跡、意思決定のサポートを行えるように、データとアナリティクスの基盤を必要としていました。

同社は、SAP Datasphere を活用して、SAP ソフトウェアおよびサードパーティーソースからのデータを統合し、データモデルを構築しました。SAP Analytics Cloud では、上級マネージャーが主な財務データと業務データにアクセスして視覚化できるため、AREAS はより迅速に戦略的な意思決定を行えるようになりました。その結果 AREAS は、日々の売上計算時間を 3 日間分短縮できました。



「SAP Datasphere と SAP Analytics Cloudのおかげで、世界中のさまざまな事業部門の業績を単一のプラットフォームで測定できる、共通のフレームワークを手に入れることができました。当社は、経営幹部とシニアスタッフの両方に対してデータアクセスを民主化することで、データの可用性と唯一の正確な情報源を確保できました」

モンセ・アダン (Montse Adán) 氏、  
AREAS 最高企業責任者

## 業種別のユースケース： 公益事業

### 予測分析を活用して次の段階に備える

公益事業およびエネルギー企業は、より持続可能な未来を築きながら、信頼性の高い電力供給を顧客に提供する必要があります。公益事業は、データ統合機能と予測分析機能を組み合わせることで、需要を予測し、残存量を最適化し、保全要件を予測するモデルを構築することができます。

### 活用例：IWB

スイスの公益事業社兼エネルギーソリューションのサプライヤーである [Industrielle Weke Basel AG \(IWB\)](#) は、短期生産の予測を改善するために、現在と過去のデータ、累積電力消費量、気象予報データを分析したいと考えていました。

同社は、SAP Datasphere を活用して、過去の電力生産、リアルタイムの気象パターン、天気予報に関するデータにアクセスできるようになりました。SAP Analytics Cloud は、企業全体のデータをより明確に視覚化し、電力網で多様化した電力源に関するインサイトを得るのに役立っています。同社は、低圧配電網の電力の監視機能に確信を持てるようになったため、信頼性の高い電力供給を顧客に提供できるようになりました。



# 8時間 以上

IWB による  
発電量予測可能時間の拡大  
(時間単位)

## 業種別のユースケース： 保険

### カスタマーエクスペリエンスをパーソナライズ

保険会社は、気候変動、規制要件、高齢化、新たなフィンテックとの競争などの課題に対応する必要があります。複雑なデータランドスケープをシンプル化し、リアルタイムの情報を意思決定に利用できるようになれば、保険会社は、ビジネスデータの価値を最大化できます。

### 活用例：ARAG Group

[ARAG Group](#) は、19 カ国で事業を展開する大手法律保険会社です。同社の中心的な財務チームは、ビジネスをより効果的にサポートし、有意義なインサイトをより迅速に獲得したいと考えていました。

ARAG Group は、SAP Datasphere を活用してさまざまなソースのデータを標準化し、高度な仮想データモデリングを提供することで、データへのアクセス性を向上させました。このソリューションと SAP Analytics Cloud を組み合わせることで、同社は、各国の組織やその他のチームに、強力なビジュアル化機能を備えた魅力的かつ完全な分析パッケージを提供できるようになりました。



「SAP Datasphere は、ARAG の財務分野でのイノベーションの推進要因であり、財務部門のデジタルジャーニーの加速に役立っています。SAP Analytics Cloud と組み合わせて使うことで、ビジネスをより深く理解し、意思決定者に深いインサイトを提供できます」

ヴォルフガング・マスマン (Wolfgang Mathmann) 氏、  
ARAG Group、CFO 兼グループ財務理事

## 業種別のユースケース： 旅行・レジャー

### KPIを追跡してビジネスの成果を向上させる

旅行・レジャーの企業にとって、ビジネスインサイトの獲得は複雑な作業です。こうした企業では、サイロ化された複数のアプリケーション、ビジネスプロセス、業務部門ごとにデータが収集、保存されるからです。この場合、最新のビジネスデータファブリックアーキテクチャーと強力な分析ソフトウェアを使用すると、主要な販売実績指標を評価し、データ主導型の意思決定を行うことで、ビジネス成果を向上させることができます。

### 活用例：Lufthansa Group

世界的な航空会社である [Lufthansa Group](#) は、持続可能な方法で、人、文化、経済を結び付けることを目指しています。効率性、顧客エクスペリエンス、安全性の向上という目標の一環として、異種データソースを調和させ、データからより深い意味を導き出したと考えていました。

同社は SAP Datasphere を活用して、ビジネスデータファブリックアーキテクチャーを構築することで、重要なビジネスコンテキストを失うことなく、信頼性の高いデータをさまざまなシステム間で簡単に提供できるようになりました。このソリューションにより、利益率の向上からサプライチェーンのレジリエンスの向上まで、重要な KPI を改善するための迅速な意思決定に必要な情報を得られるようになりました。同社はまた、SAP Analytics Cloud を活用してレポートを作成しています。



「当社のビジネスユーザーは、SAP Datasphere を活用するようになったことで、日々の業務やビジネス成果を向上させる意思決定を迅速に行うために必要な情報を得られるようになりました」

ホルガー・ケーニッヒ (Holger Koenig) 氏、  
エンタープライズアーキテクト、Lufthansa Group

## 業種別のユースケース： 銀行

### 法規制コンプライアンスの向上

法規制を遵守し、義務付けられたコンプライアンスレポートを作成することは、今日の金融サービス企業にとって重要な業務です。さまざまなソースからの財務データをビジネスデータファブリックに統合し、クラウドベースの分析ソフトウェアを使用してそのデータを分析することで、企業はリスクを軽減し、法規制コンプライアンスを強化することができます。

### 活用例：Zalando Payments

オンライン小売企業 Zalando SE の支払サービスプロバイダーである [Zalando Payments GmbH](#) は、顧客のショッピングエクスペリエンスに大きな影響を与えています。同社は、世界中の 5,000 万人以上の活発な顧客からの年間 2 億 5,000 万件を超える注文に対する支払を受領するため、国内外の規制を確実に遵守する必要があります。

Zalando Payments は、SAP Datasphere に基づくビジネスデータファブリックアーキテクチャーを導入し、堅牢なデータガバナンスを適用し、リアルタイムデータにアクセスできるようにしました。同社は SAP Analytics Cloud を活用することで、SAP Datasphere のデータを分析してコンプライアンスレポートを作成し、ユーザーは履歴データを分析して潜在的なコンプライアンス問題を特定することができます。



# 100%

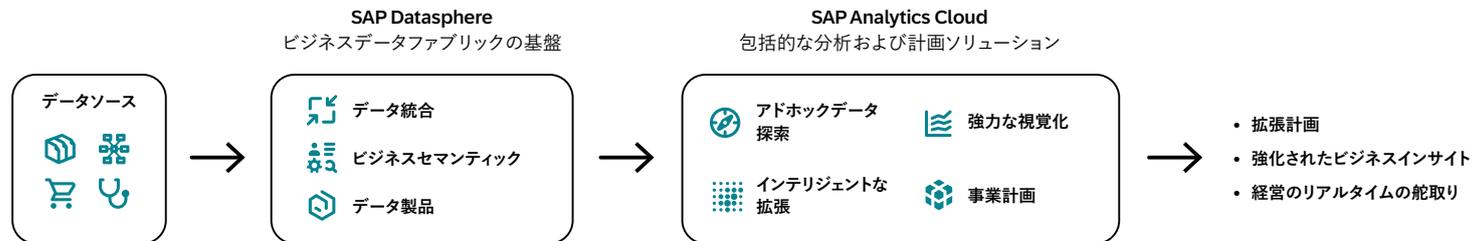
義務付けられた  
金融サービス規制を  
遵守できる可能性

## SAP Datasphere と SAP Analytics Cloud の統合

### インサイトを獲得し、分析の複雑さを軽減

SAP Datasphere と SAP Analytics Cloud の統合により、分析プロセスがより直感的になり、さらに高い成果を得られます（図を参照）。SAP Analytics Cloud の計画モデルを SAP Datasphere に導入すると、計画データと実績データが統合されるため、ビジネスをリアルタイムで管理できるようになります。SAP Datasphere は、計画プロセスとツールが統合されたプラットフォームとして機能します。

こうした統合により、SAP Analytics Cloud では、拡張計画および分析のシナリオ向けの実績データおよび計画データへのライブアクセスができ、マスタデータのライブ使用も可能になります。ユーザーは、ビジネス用語と KPI を関連付けることで、SAP Analytics Cloud でストーリーとその他のアーティファクトを拡張できます。また、SAP Analytics Cloud と SAP Datasphere を横断する影響分析と系統分析により、分析および計画プロセスの包括的なビューを取得することもできます。



図：SAP Datasphere と SAP Analytics Cloud の統合\*

\* SAP Datasphere と SAP Analytics Cloud は別々の製品であり、それぞれ独立して使用できます。

# SAP Datasphere と SAP Analytics Cloud からユーザーが得られるメリット

## 統合アーキテクチャーで価値を高める

SAP Datasphere と SAP Analytics Cloud の統合により、両ソリューションのユーザーはより高い価値をもたらします。

### SAP Datasphere からユーザーが得られるメリット

- **ライブデータへのアクセス**：統合された SAP Datasphere ネイティブモデルにより、SAP Analytics Cloud でのモデリングが不要になる
- **視覚化の強化**：ダッシュボード作成の効率化に役立つノーコード環境とローコード環境
- **エンタープライズアナリティクス**：権限とセマンティックにより、大規模なユーザーグループへのロールアウトが可能に
- **拡張計画および分析**：双方向データ転送
- **信頼性の高い AI**：生成 AI でレポート作成を自動化し、隠れたインサイトを取得
- **一貫性のあるユーザーインターフェース**：シンプル化されたユーザーオンボーディングをサポート

### SAP Analytics Cloud からユーザーが得られるメリット

- **接続と統合**：SAP Datasphere 向けデータマーケットプレイスを使用した、クラウドとオンプレミスの幅広いソースとデータ製品への接続
- **データモデリング**：信頼性の高いデータの共有による、データモデリングへのセルフサービス型アクセス
- **ビジネスセマンティック**：ビジネスセマンティックの簡単な作成、再利用、取得
- **高度なデータ管理**：抽出、変換、ロードのプロセス、および複製、データ、変換フローによる抽出、ロード、変換のプロセスのサポート
- **ガバナンスと運用**：両方のソリューション全体のメタデータとリネージによるカタログガバナンス



## 関連資料

SAP の統合ソリューションを活用して、ビジネスデータファブリックで拡張計画を変革する方法をご覧ください。



[SAP Datasphere](#) のページにアクセスする。



[SAP Analytics Cloud](#) のページにアクセスする。



SAP Datasphere と SAP Analytics Cloud がどのように連携するかを確認するには、[デモをリクエストしてください。](#)